日本臨床栄養学会雑誌投稿規定

1. 投稿原稿の種類

日本臨床栄養学会雑誌(JOURNAL OF JAPANESE SOCIETY OF CLINICAL NUTRITION：J Jpn Soc Clin Nutr)に掲載する原稿は臨床栄養学およびこれに関連する研究に貢献しうるもので，Review(一般総説)，Original(原著)，Short communication(短報)，資料，症例，編集委員会の依頼による展望(総説)，論説(評論)，Information(ニュース)，Library(書評)，Letter(会員の声)，社会活動報告，学会報告，その他とし他に未発表のものに限る．投稿する論文の用語は，日本語もしくは英語とする．英語による投稿の場合，native speakerによる校正を必ず受けていなければならない(投稿時に証明書を添付)．

2. 投稿資格

投稿原稿の筆頭著者は一般社団法人日本臨床栄養学会の会員に限る．ただし依頼原稿の執筆者はこの限りではない．

3. 採用審査

原稿の採否は複数の審査委員の審査を経て編集委員会が決定する．掲載に当たっては原稿の一部修正を求めることがある．投稿原稿の掲載は受理順によるが編集技術上の都合により若干前後することがある．審査後，再投稿を求められた原稿が返送日より6か月を経過した場合は新規投稿として扱われる．

4. 投稿原稿の長さ

原則として下記のとおりとする(文字数の左は日本語，右は英語による投稿の場合)．規定ページ数を超過する場合は1ページにつき15,000円の著者の実費負担とする．

一般総説	8ページ以内(18,000字程度，	9,000語程度)
原　　著	8ページ以内(18,000字程度，	9,000語程度)
短　　報	6ページ以内(14,000字程度，	7,000語程度)
資　　料	6ページ以内(14,000字程度，	7,000語程度)
症　　例	6ページ以内(14,000字程度，	7,000語程度)　　(図・表がある場合は相当文字量を減じること)

5. 原稿の形式

1. 投稿論文の原稿は，

(1)1ページ目に表題，著者名(筆頭著者は会員番号記載のこと)，所属機関の住所，E-mailを明記し，責任者の署名を要する．記載事項に変更のあった場合には必ず「日本臨床栄養学会雑誌」編集室(TEL：03-5840-6131　E-mail：info-hensyu@jscn.gr.jp)に連絡をする．

(2)2ページ目に内容抄録を概要として500字以内にまとめ，Keywordsを4語以内で併記する．概要には，目的，方法，結果，結論を必ず含ませるものとする(一般総説を除く)．

(3)3ページ目より本文とする．本文の書式は，原則として緒言，方法，結果，考察，文献，表図の順序とする．

(4)日本語による原著の場合には，この他に英文の抄録をつける．抄録は英文の表題，著者名，所属機関名，400語以内の抄録，4語以内のKeywordsの順に作成する．

2. 医学用語は日本医師会選定のものを用いる．人名はなるべく原語を用い，実験動物の日本語名は片かなで書く．(例)ラット，モルモット，ウサギ等
3. 薬物名は原則として欧文綴りの一般名を使用し商品名のある場合は本文最初に1回のみ括弧で示す．一般名がない場合は最初に化学名を書き，括弧内に略名または記号を入れ以下それを用いる．製品のコード番号による表現は避ける．
4. 度量衡の単位はm，cm，mm，kg，g，mg，ℓ，dℓ，mℓ，hr，min，sec等を用いポイントは省略する．
5. 文献は本文中の引用箇所に右上肩付きで引用順に番号を片括弧で示し，本文末尾に引用順に列挙する．誌名は邦文のものは医学中央雑誌刊行会(医中誌)「医中誌web：『収載誌検索』(https://www.jamas.or.jp/shusaishi/search/)」により，欧文のものはIndex medicus，PubMed所載のものに従う．著者名記載の順序，方法は以下のとおりとする．

Presented by Medical*Online

雑誌の場合：

著者名（著者が3名以上の場合は省略）：題名．雑誌名，巻数：初頁－終頁（西暦年）

（例）Masuda A, Nakayama T, Yamanaka T, et al.：Cognitive behavioral therapy and fasting therapy for a patient with chronic fatigue syndrome. *Inten Med*, **40**：1158-61（2001）

単行本の場合：

著者名：章題．書名，編者名，版数，発行者，発行地，初頁－終頁（西暦年）

（例）Munro HN：General aspects of the regulation of protein metabolism by diet and by hormones. Mammalian Protein Metabolism, Munro HN, Allison JB eds, 2nd Ed, Academic Press, New York, 381-481（1964）

6. 図および表は本文と切り離して別紙とする．電子メールでの投稿の際には，本文とは別ファイルとし，表はExcelもしくはPowerPoint，図または写真はPowerPointもしくはJPEGファイルのものとする．写真は図として扱う．カラー印刷の希望は実費を徴収する．

図の標題は図1，図2のように通し番号を付け文献末尾に一括する．表は表1，表2として番号を付け，標題は表の上に，略語などは表の下に書く．

表の大きさは原則として1ページ以内に収まるものとする．表の縦罫は原則として省き，横罫もできる限り省略する．

6. 倫理

ヘルシンキ宣言に準拠すること．人を対象とする医学系研究に関する倫理指針，ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針などを遵守すること．原著，短報に報告する臨床研究については所属施設等の倫理委員会の承認のもとで実施した研究のみ掲載する．倫理委員会の承認を本文中に記載すること．症例報告に関しては患者の同意と，患者と特定されない配慮があれば倫理委員会の承認なしでも掲載可能とする．

7. 利益相反（COI）

投稿する論文については，本学会の定める「医学研究の利益相反に関する共通指針」の細則に基づき，投稿時に（様式1）を提出するとともに，利益相反の有無を本文の最後もしくは謝辞の前に明記すること．企業などとの経済的，人的，専門的な利益相反がある場合は企業名を記載すること．一方，ない場合は，「申告すべきCOI状態はない」などの文言を記載すること．

8. 個人情報保護

個人に関する情報の取扱いにあたっては個人情報保護法を遵守すること．とくに症例報告や臨床研究においては被験者のプライバシー保護の面から個人が特定されないよう，氏名，生年月日はもとより実施日などの月日を明記せずに臨床経過がわかるよう記述して投稿する．

9. 校正

著者校正は1校とし誤植の訂正にとどめる．

10. 投稿費用

（1）論文を投稿する際は，投稿料として金10,000円を申し受ける．

（2）別刷の費用は著者負担とする．

（3）別刷部数は著者校正の際申し込むこと（注文は50部単位とする）．

（4）特別早期掲載の場合は特別割増料金として，金20,000円を徴収する．

（5）上記費用については，学会から直接請求書を送付する．諸費用は速やかに指定口座に納入のこととする．

（6）依頼原稿の費用（別刷は30部まで）ならびに本学会総会の座長推薦論文の投稿料は学会負担とする．

11. 著作権の帰属

（1）会誌に掲載された記事，論文等の著作権は本学会に帰属する．原則として投稿原稿，図表，写真は返却しない．なお，当該事項については，投稿時に書面にて学会事務局に提出するものとする．（様式2）

（2）著作者自身が自分の記事，論文等の全文または一部を複製，翻訳，翻案などの形で利用する場合，これに対して本会では原則的に妨げることはしない．

（3）第三者から記事，論文等の複製あるいは転載に関する許諾の要請があり，著者の承諾を得た上で，理事長が必要と認めた場合は許諾することがある．

Presented by Medical*Online

12. 原稿の投稿

原稿の投稿は，電子投稿システムScholar One ManuscriptsTM（以下「S1M」という.）から行う．投稿サイト，投稿マニュアルは「日本臨床栄養学会」のホームページ（http://www.jscn.gr.jp/index.html）を参照する.

(1)アカウント作成

S1Mのサイトにアクセスし，アカウントを作成する.

(2)ファイル送信

S1Mのサイトにログインし，論文種目，題名，要旨，索引用語（Keywords），領域（カテゴリー），所属，著者名，責任著者，図表の数，チェックリストなどを入力・選択，ファイルをアップロードする．複数のファイルを作成した場合には，論文原稿，表，図の順，および，通し番号順になるようにアップロードする．アップロードしたファイルはHTML形式および PDF形式で閲覧できる．必ず投稿完了前にファイル内の文字化け，画像の鮮明度などを確認する.

問合せ先

・投稿規程の内容や会員の確認に関する問い合わせ先

「日本臨床栄養学会雑誌」編集室
E-mail：info-hensyu@jscn.gr.jp
Tel：03-5840-6131　Fax：03-5840-6130
株式会社コンパス内

・オンライン投稿・査読システムの操作に関する問い合わせ先

（株）杏林舎Scholar One Manuscriptsサポートデスク
E-mail：s1-support＠kyorin.co.jp
TEL: 03-3910-4517（月～金 09：00 ～ 17：00）＊営業日のみの対応

（改訂　平成17年11月11日）
（改訂　平成18年03月24日）
（改訂　平成19年08月07日）
（改訂　平成24年01月01日）
（改訂　平成27年01月01日）
（改訂　平成27年05月01日）
（改訂　平成27年06月05日）
（改訂　平成28年04月01日）
（改訂　令和3年04月30日）
（改訂　令和6年02月22日）

Presented by Medical*Online

様式1

著者のCOI 申告書

著者名：

論文タイトル：

（論文投稿時から遡って過去1年間以内のCOI状態を申告）

投稿論文に関連して，開示すべきCOI関係にある企業などを項目ごとに記載する

項目	該当の状況	有の場合，企業名などの記載
①企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職などの有無と報酬額 （1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載）	（本人） 有　・　無	
	（親族） 有　・　無	
②株の保有と，その株式から得られる利益 （1つの企業の1年間の利益が100万円以上，あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載）	（本人） 有　・　無	
	（親族） 有　・　無	
③企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 （1つの特許権使用料が年間100万円以上のものを記載）	（本人） 有　・　無	
	（親族） 有　・　無	
④企業や営利を目的とした団体より，会議の出席（発表）に対し，研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など） （1つの企業・団体からの年間合計50万円以上のものを記載）	（本人） 有　・　無	
⑤企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料 （1つの企業･団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載）	（本人） 有　・　無	
⑥企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（受託研究費，共同研究費など） （1つの企業･団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載）	（本人） 有　・　無	
⑦企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄付金 （1つの企業・団体から，申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室の代表者に支払われた総額が年間200万円以上のものを記載）	（本人） 有　・　無	
⑧企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座 （企業などからの寄付講座に所属している場合に記載）	（本人） 有　・　無	
⑨研究とは無関係な旅行，贈答品など （1つの企業・団体から受けた年間5万円以上のものを記載）	（本人） 有　・　無	

署名

Presented by Medical*Online

受付No.

（様式2）

一般社団法人日本臨床栄養学会　殿

雑　誌　名：日本臨床栄養学会雑誌

区　　分：該当区分にチェックを付けて下さい.

☐ Review（一般総説）　☐ Original（原著）　☐ Short communication（短報）
☐ 資料　☐ 症例　☐ 展望（総説）　☐ 論説（評論）　☐ Information（ニューズ）
☐ Library（書評）　☐ Letter（会員の声）　☐ 社会活動報告　☐ 学会報告

筆頭著者名：

筆頭著者会員番号：

共同著者名：

著作物名（論文名）：

・上記著作権物が当該定期刊行物に掲載された場合の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）を，一般社団法人日本臨床栄養学会に譲渡する.
・これらの諸権利の第三者への許諾は，貴学会によって行うことを了承する.

令和　　年　　月　　日

責任者氏名　　㊞

Presented by Medical*Online